



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2196号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 原 久一 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

第2263回例会

2019.11.14晴

司会

松本邦夫君

ロータリーソング

「我等の生業」
指揮 前田房江君

会長挨拶

会長 原 久一君

皆さん今晩は、11月10日は、「祝賀(しゅくが)御列(おんれつ)の儀(ぎ)」が皇居からが赤坂御苑までの4,6kmで行われました。沿道には119,000人の人が祝福に詰めかけていました。雅子さまのティアラがよく似合い、涙ぐまれたところが印象的でした。また女性の涙ぐまれたところは、ひたむきで優しさの表れか、男性から見るとうっとりするところがあります。

さて、今夜11月14日夜から15日未明にかけ大嘗祭の中心行事である皇位継承に伴う「大嘗宮の儀」が皇居・東御苑内で、御一代(おいちだい)に一度限り。執り行われます。

各地方の秋祭りや神社の新嘗祭が収穫に感謝し地域住民の安寧や五穀豊穡を祈願する儀式と同じであり天皇陛下による大嘗祭は、令和の時代の国や国民の平和を願う意味合いがあるようです。

大嘗祭は、平安時代の中期の法典「延喜式」では、祭祀の区分のうち最も重要な「大祀」に唯一定められている。皇位継承の儀式として確立されてきたのが7世紀後半とされ、応仁の乱以降220年間の断絶を挟み1687年に復興され古来の儀式をそのまま今に伝えているとされています。

古代の空気や伝統の重み、日本の歴史の長さを国民が改めて感じ、次の時代に向けて思いを新たにできる機会となっているようです。

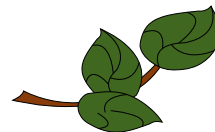
出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	39/46	84.78%	49名

欠席者 芦川君、板倉君、木村君、鈴木(正)君、野田君、花房君、桃瀬君

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 曾根真人君(富士山吉原RC)



幹事報告

幹事 藤江康儀君

1.御礼報告

- ①見晴学園 見晴フェスティバルご協力について
- ②三嶋大社 伊豆魂神社特別協賛金のご協力について
- 2.忘年家族例会 令和元年12月19日(木)
受付17:15 開会18:00 プラザホテル
- 3.4クラブ合同新年会 ホストクラブ:せせらぎ三島RC
令和2年1月10日(金)18:30回点鐘 プラザホテル
- 4.三島市議会 議会報告ご案内

2019～2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

ロータリーは、世界をつなぐ

おめでとう

会員誕生日 須田君、宇田川君、
加藤君
奥様誕生日 窪田君、室伏君
結婚記念日 諏訪部(敏)君、赤池君

卓 話

ロータリー財団月間

第2620地区ロータリー財団委員会
直前委員長 曾根真人君



ロータリー財団月間にお呼び頂き有り難うございます。2007年、2008年に続き、今回が3度目のお伺いになります。今回の卓話で151回目になりますが、これが私の最後の卓話になると思います。

この25年間に、私なりのロータリー及びロータリー財団の姿が見えてまいりました。本日はそのお話をさせていただきます。決して、こうあるべきと申し上げるのではなく、一つの考え方としてお受け止めください。

先ず、結論から申し上げます。

国際ロータリーの目的は『奉仕』です。奉仕事業を実施するには資金が掛かります。その費用を皆様からお預かりし、資金を必要とするクラブに配分するのがロータリー財団です。奉仕活動のないクラブには、寄付集めにしか見えません。奉仕活動の活発なクラブには有難い存在です。

ロータリーの目的は何でしょうか。これまでは『奉仕の機会として 知り合いを広める』とありましたが、2014年からこれが『知り合いを広めることによって 奉仕の機会とする』と変わりました。これは、日本語訳が変わっただけで、原文は何も変わっていません。つまり、これまでの目的、『知り合いを広める=親睦』が『奉仕の機会』に変わったのです。

これまで、日本のロータリーが最も大切にしていた『職業奉仕:自らの職業を通して社会に奉仕する』また、『ロータリ

ーは集まって奉仕をする団体ではない。(I serve.でWe serve.ではない)』と言うことでした。

直近のRI会長のメッセージをご覧ください。

2016-17 ジョン・ジャーム『私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち奉仕の為です。今日の世界で最も意義ある奉仕を行う最善の道はロータリーの会員になることです。』

2017-18 イアン・ライズリー『ロータリーとは会員制の団体。クラブを基盤とした団体。奉仕を行う団体』

2018-19 パリー・ラシン 『ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人々の生活を変えていくようになりました。』

2019-20 マーク・マローニー『Together take action』行動=奉仕

ご覧のように、世界のロータリーは We serve. に変わりました。これを理解しない限り、日本のロータリーは100年経つ現在でも、当初の考えが変えられないでしょう。変化する国際ロータリーから見れば、日本は独自の進化をしていると見えるでしょう。いつまでも親睦を中心としたクラブから、世界のロータリアンと共に、国際的な奉仕活動に一步踏み出してはいかがでしょうか。ロータリー財団の存在が見えてくると思います。

スマイルボックス

- ◆遠藤(武)君、先日は、ゴルフ同好会の皆様には、お忙しい中、素晴らしい米寿のお祝いを盛大に楽しく祝って頂きまして本当に感謝するばかりです。そして世話人の皆様には本当に大変だったと思います。私は幸福者です。また元気を頂きました。どうかもう少し今迄同様宜しくお願い致します。本当にありがとうございました。
- ◆和田君、ミヤオリ説明打ち合わせありがとうございました。わからないところいろいろ教えてください。
- ◆窪田君、クラロウォールナット(アメリカのクロクルミ)の長さ5.6m、幅1m10cm、厚み95mmの大きな板を2枚セリでおとしました。とてもラッキーでした。会場は岐阜県銘木センターです。そのうち1枚は売れました。ありがとうございました。
- ◆前田(房)君、平出さん、椋山様、大変お世話になりました。
- ◆Bテーブル、先週Bテーブル会を開催しました。おいしいイタリアンとワインと共に楽しい一夜を過ごしました。

(週報担当:椋山 豊)